

2026.1.17
団地フォーラム講演資料

団地の魅力は団地の中にあった?!
団地の価値を見直して
将来ビジョンを策定

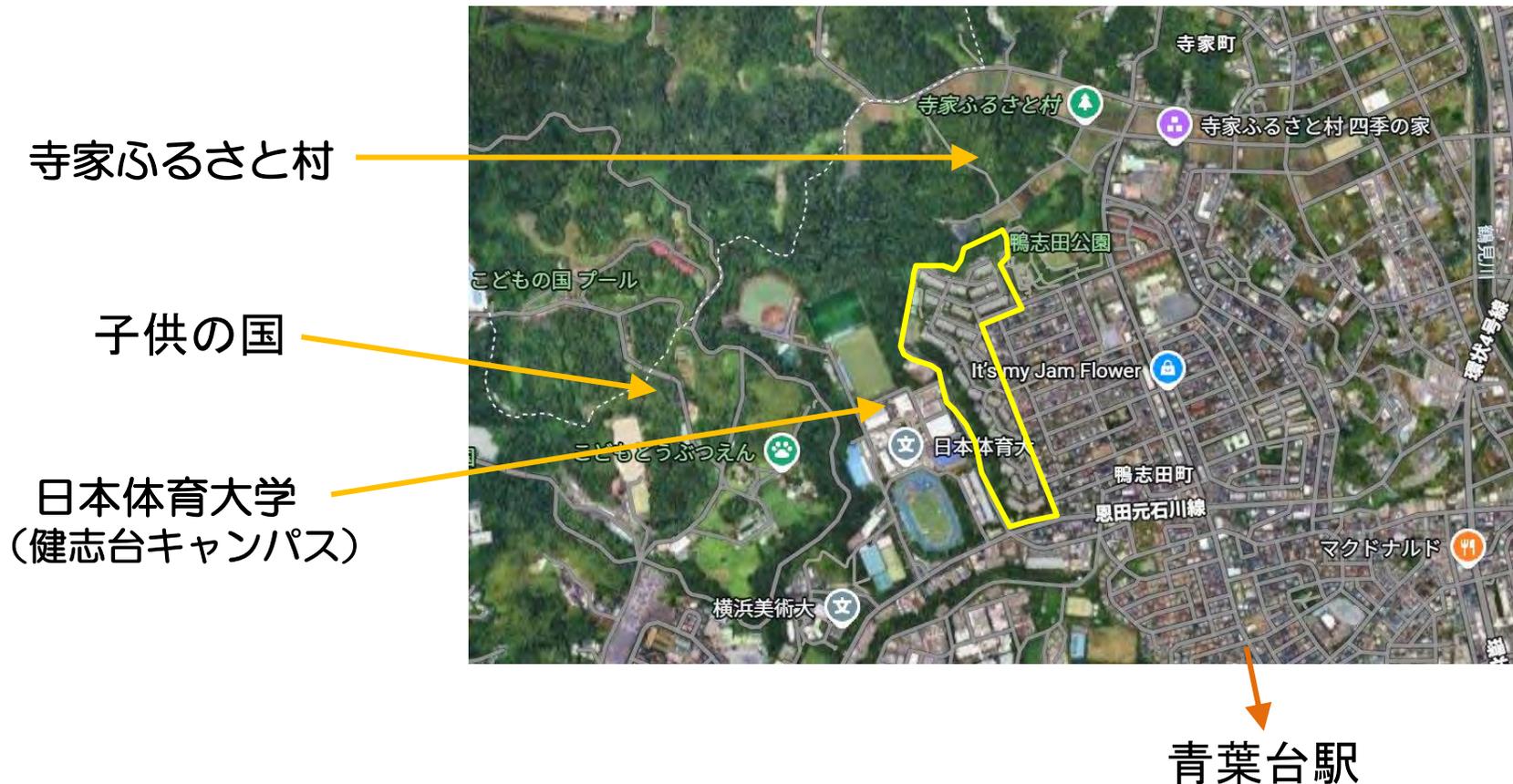
グリーンヒル鴨志田西団地 管理組合
理事長 鹿田 實

管理組合・自治会ホームページQRコード



グリーンヒル鴨志田西団地の紹介

- ◆ 田園都市線“青葉台駅” 北方2km強 バス13分
- ◆ 1983年4月入居開始 築42年
- ◆ 4-5階建て26棟 678世帯 分譲のみ



豊かな緑と住環境の良さ



テニスコート周りの桜



20,21号棟周り



アメリカフウの紅葉



テニス同好会



鴨の子文庫の人形劇



鴨の子文庫



“集会所に行こう”での講習会



餅つき大会



夏休みラジオ体操

長期ビジョン検討への流れ

2009年：マスタープランの検討（築26年：管理組合）

⇒ エレベータ設置か建て替えか：どちらも困難

2015年：魅力ある団地作りアンケート調査実施（築32年：自治会）

⇒ 空き室防止の対応に多くの意見：1チームのみスタート（魅力の会）

2020年：横浜市のコーディネート支援事業（築37年：管理組合）

⇒ 団地の将来の在り方審議

⇒ 長期住環境作りのアンケート調査（2021年）

多くの意見を頂く：具体的な方策立案は今後



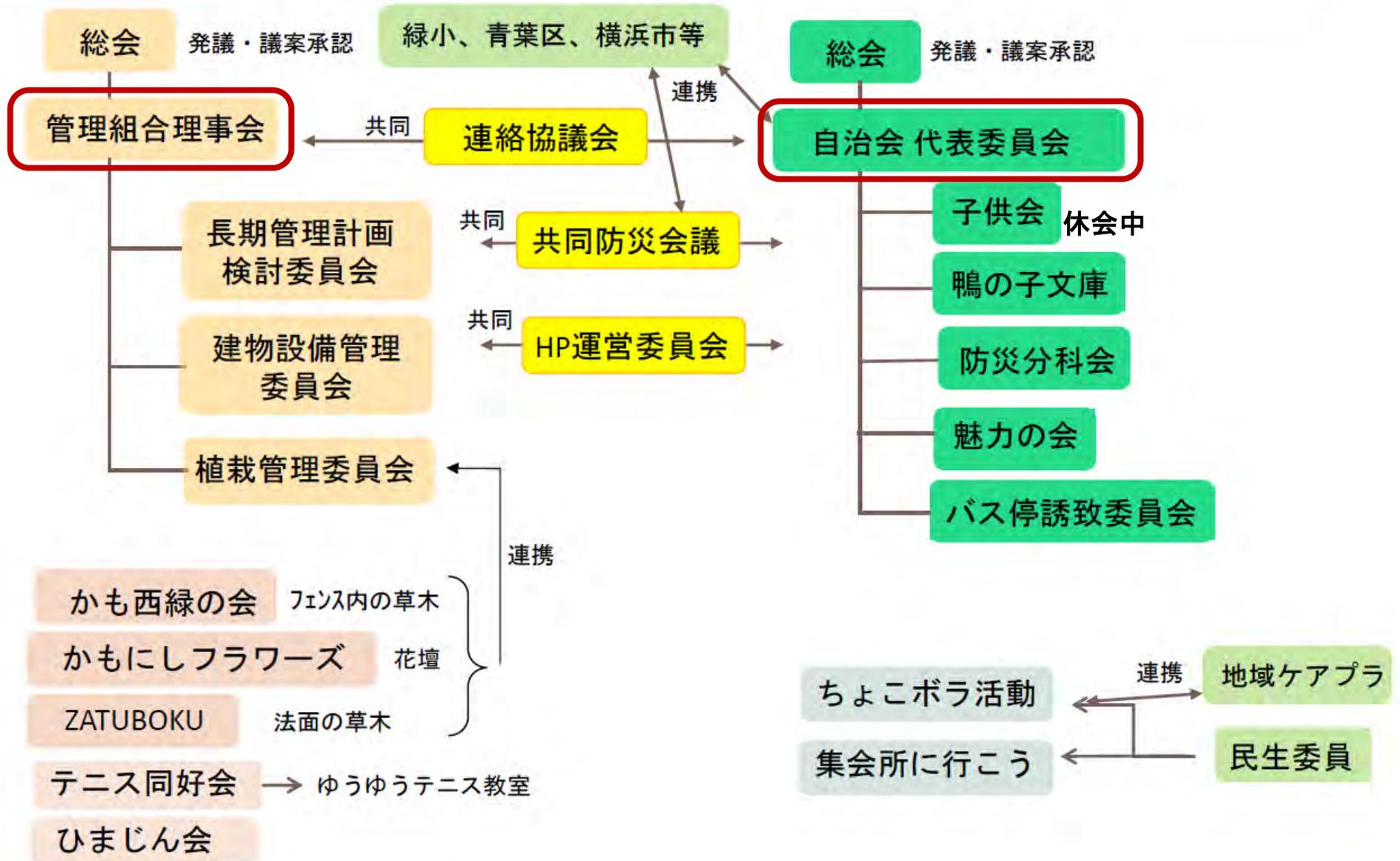
2022年：横浜市の団地再生ビジョン等支援事業に移行

⇒ 管理組合、自治会、有志の参加と横浜市の支援で力を集める

⇒ 団地内活動体を集中ヒアリングし課題を抽出

⇒ 具体的な長期ビジョンを作り、必要な活動を明確化する

体制図



既にあったいくつもの活動体をヒアリング

ヒアリングした団体

有志の参加団体

カモの子文庫

バス停誘致委員会

民生委員

子供会

子育て世代

管理組合理事

防災分科会

自治会役員

テニス同好会

Zatuboku

緑の会

フラワーズ



ヒアリング風景（カモの子文庫）



長期ビジョン検討委員会 定例会議



団地で活動する様々なグループに団地の課題や魅力、みなさんの「こうしたいカモ！」についてヒアリングしました！

長期ビジョン検討分科会では、2022年12月から翌年3月にかけて、団地で活動する様々なグループに団地の課題や魅力、こうしたいカモ！といったアイデアをお聞きしていきました。

今回、貴重なお話をたくさんお聞きしましたので、内面にてご紹介します。紙面の都合上、抜粋した形になりますので、詳細版は、今後、グリーンヒル鴨志田西団地オフィシャルホームページに掲載する予定です。是非ご覧ください。（下部QRコードよりアクセスできます。）

来年度は、**お住まいのみなさんと、団地の将来について楽しく！対話する場を設けていきたいと考えていますので、是非ご参加ください！**詳細は、またお知らせします。

グループヒアリングの実施概要

2022年

- 12月8日 鴨の子文庫 4名
- 12月21日 民生委員 3名

2023年

- 1月22日 子ども会+子育て世代 6名+
※代表者の方が沢山の子育て世代の意見を集めてきて共有して下さいました！
- 2月1日 バス停誘致委員会 15名
- 3月1日 防災分科会 10名

ヒアリングの様子



前回の鴨カモだより意見募集でこんな **お声** をいただきました！

- ・団地内に保育所・学童保育があるといいな
- ・サンワから移動スーパーがきたらいいな
- ・団地やクリニック⇔郵便局⇔サンワをつなぐマイクロバスがあるといいな
- ・インスタントちよこぼらで気軽に頼めるといいな
- ・空き地、空家を畑として団地住民に貸し出せるといいな
- ・団地内の住戸を日体大生に貸して、団地のイベントや災害時に活躍してもらえるといいな
- ・日体大生が指導するウォーキング会！
- ・高齢の一人暮らしで有事の際が心配なので、鍵と連絡先を管理事務所で預けられるといいな
- ・団地のポータルサイトやHPをもっとうまく使ってデジタル化（採決や連絡票）を進めたいな
- ・若い世代に選ばれる団地にするためには実際の若い世代の意見をもっと反映していきたい！
- ・一部の人の得になる使い方はなく、全体の利益になるようなお金の使い方が大切

活動団体へのヒアリング結果をまとめました！

「こうしたいカモ」は、できると良いな！という夢・願望の声です

鴨の子文庫

●「鴨の子文庫」は本を通じて「子ども親も、お互いに育ちあう」活動

- ・図書館が遠かったため、本の貸し出しや読み聞かせから始まった活動
- ・同じ年頃の子を持つ母親で「お互いに育ちあおう」という雰囲気
- ・子ども達は「文庫のおばちゃん」と声をかけてくれる



●仰々しくなく、自然と緩やかに集まれるような「居場所」でありたい

- ・子育て支援と言われると荷が重いので、気楽な気持ちで活動したい

- 「こうしたいカモ！」
- ・親の買い物中にちょこっといられる場所や、団地になじめない子の居場所をしたい
 - ・子どもを見守る、大人の居場所でもありたい

●引っ越してきた子育て世代も来ている！もっと来られるようにしたい

- ・土曜日の文庫にはお父さん連れが増えてきた
- ・木曜午後はシニア世代の利用が多い
- ・もっと声かけしたいが、小さな子供がどの家にいるのか分からない

- 「こうしたいカモ！」
- ・若い世代とやり方が違うこともあるけれど、子ども会とも協力しあっていけるとよい
 - ・赤ちゃん連れのお母さんたちの交流の場やお茶会の場をつくりたい
 - ・団地外から来る子にも「ぜひどうぞ」と言いたい

●西団地の魅力は豊かな緑と安全な環境

- ・緑が豊富で広い公園やふるさと村がある
- ・小、中学校が近く安全な通学路が魅力

バス停誘致委員会（魅力の会）



●鴨志田西なりの移動支援の仕組みを構築したい

- ・バス停まで行けない人の移動支援が深刻な課題、階段下から目的地まで行けるようにしたい
 - ・他の地区の取組みを見学に行き調べている
 - ・活動状況を「どんぐりの郷」で伝えているので見てほしい
- ⇒いくつかの移動支援団体を訪問したが、大規模団地でも採算性や運転手の募集に悩んでおり、鴨志田西なりの仕組み作りの工夫が重要と認識した。

●住民が「どこに」「何をしに」行きたいか？知りたい

- ・全世帯アンケートで団地住民がどこに行きたいのかを明確に知りたい
- ⇒誰が、どうやるか？アンケートだけでなく色々な場を使って把握する必要がある？

●元気に活動し続けられる健康づくり、コミュニティづくりも大切

- ・エレベーターがないことで足が鍛えられる。階段室は住民同士が知り合い、繋がる場でもあった。
- ・健康寿命を延ばすためにも、元気な人が助け合えるような体制と理解が必要
- ・まだ歩ける人に出歩くためのサポートをして、移動の喜びを感じてもらうことも大切。

- 「こうしたいカモ！」
- ・新緑時のふるさと村を皆で散歩！

●暮らしの豊かさや団地の価値に資するアクセシビリティ・移動の快適性の向上

- ・市役所や病院など、必要な時にすぐに行ける利便性があってほしい
- ・住民が困っていることへの対応を諦めないことが暮らしの豊かさにつながる

- 「こうしたいカモ！」
- ・団地の魅力としてカーシェアや、臨時駐車場の予約ネット化もあるとよい
 - ・散歩が楽しめる道づくり（自動販売機の設置・ピンコロ除去・歩道の拡幅等）

民生委員



●介護を受けるまでの間を少しでも長く、安心して暮らしてほしい

- ・70歳以上の高齢者で単身で住んでいる方を主な対象に
要介護の手前の方々へのサポートをしている
- ・90歳でも元気に5階に住んでいる方もいれば、コミュニティにうまく入れない人、生活に不便が生じている人、伴侶を亡くして様子が変わった人など様々いる

「こうしたいわ!」
・民生委員だけでなく団地内で見守れる仕組みがあると良い

●若い世代にも心配な方、見守りが必要な方はいる

- ・病気や事情で働けない方、親の介護で戻ってきた方、80/50世帯※、シングルマザーなどもある
 - ・働きに出ていたり、テレワークで引きこもっていて状況があまり表に出てこない場合もある
- ※80代の親が50代の子どもの同居して経済的支援する状態

●自然豊かで景色が素晴らしいこの環境で元気に暮らし続けたい

- ・この環境が気に入って団地に住み続けたい人が多い
- ・暮らし続ける対策がないから転居してしまう実態もあるので、本当の意味で**世代循環する団地**にしたい

「こうしたいわ!」
・棟ごとの茶話会が悩み事を話し合える場になるといいな

●一人一人が活躍できる、楽しみを見い出せる場づくりを

- ・「年齢や趣味に応じた楽しみ」があるとよい

「こうしたいわ!」
・集会所がいつも開いていて、来れば誰かがいるという状況づくり
・楽器やカラオケ、ダンス、絵画等、好きな事を手軽に発表できる機会づくり
・寺子屋のように子供に勉強や昔あそびを教える場づくり
・カーシェアが可能なら、仲間内で買い物に行くこともできる

防災分科会

●団地の防災性を守り高める継続的な取組み体制を構築

- ・「発災時、何をすればよいか分からない」現状に危機感を覚え、自治会の下部組織として役員交代に依存しない体制をつくり、住民の安全を守る準備（訓練・啓蒙・備品確保など）を実施
- ・防災分科会メンバーも世代交代が進まず高齢化している

●いざという時の「備え」を個人とコミュニティで蓄える!

- ・小冊子「これだけは準備しておこう」をつくり、チラシ等を貼りだしているが、なかなか普及できない、訓練に参加してくれる人が少ないことが課題
- ・地震時の一時避難場所は自宅なので

●部屋の中の安全性確保や自宅での避難生活を送れる備えが重要

- ・非常時の住戸の立ち入りには法律上課題が多いのでまずはコミュニティの中で解決が必要

「こうしたいわ!」
クリーンデイを活用！（去年は実施していたので、続けたい。）
棟住人の情報をわかっている状態をつくりたい。
自治会・管理組合で協調して伝達すべきことを決め、西団地としての動き・想いを協調して発信したい

●防災面でも、ハードとソフトの連携を!

- ・団地内通路のピンコロ舗装やマウントは特に夜間の避難時に危険かも
- ・避難生活で出た汚物の捨て場所の検討

「こうしたいわ!」
自治会・管理組合の連絡調整会議である＜共同防災会議＞への期待！
お互いにどのような情報が欲しいか、将来どうあるべきか、そのためにどんな連携ができる良いか、歩み寄って話す場が必要



こども会+子育て世代

※代表者の方が沢山の子育て世代の意見を
集めてきて共有して下さいました!



●住むことにした理由は、豊かな緑、団地のきちんとした環境と組織

- ・子どもにふれさせたい緑や公園がある
- ・階段やごみ捨て場など共用部が綺麗でメンテナンスが行き届いている
- ・自治会や管理組合がしっかりしている
- ・住居の価格と広さのバランス、小中学校やスーパーの近さ、安全な通学路

●西団地の魅力は、「やっぱり豊かな緑」と「住民同士の見守りや助け合い」

- ・団地の豊かな緑や寺家ふるさと村はやっぱり魅力的
- ・鴨の子文庫、団地のイベントなど助け合いがあり孤立していない
- ・子どもをみんなで守る団地でありたい
- ・長期ビジョンを考える会があることが魅力、もっとPR・発信を!

「こうしたいわ!」
・団地菜園や果物のなる木で、親子とシニアで一緒に食育

●建替えを考えるのは簡単ではない、今から対話や備えを

- ・建て替えの賛成・反対を考えるのは簡単ではない
- ・建て替えは金銭的負担や引越しの手間、コミュニティへの負担が大きく、百年団地が理想的
- ・将来、階段が無理になって引越す時にいい価格で売れて、世代が循環する団地に

「こうしたいわ!」
・子育て世代をターゲットとしたSNSを使った発信
・売買のハードルを下げる工夫
・空き家が増えたらウィークリーマンションも?

●団地内の空き駐車場の活用、子ども達の遊び場・居場所の充実、便利な設備を

- ・住戸内の難点：漏水、電気や給湯の容量が足りない、ガス給湯器が室内、リフォームの制約が多い、リフォーム細則が見つかりにくい
- ・共用部の難点：駐車場が狭い、駐輪場が使いにくい

「こうしたいわ!」
・空き駐車場をアプリで管理し収益化、空き駐車場にコンテナ倉庫
・ゆとりある駐輪場に変える
・ボール遊びできる公園、小さい子が飛び出す心配がない柵付きの公園、キッズスペース
・中学生の居場所や自習室/バーベキューや焚火が出来るスペース/トレーニングジム
・宅配ボックス/在宅勤務に便利な共用コピー・ファックス/コンビニや自動販売機
・ソーラー発電で電気代の節約、EVスタンド

●団地の仕組みをわかりやすく! SNSの活用や住民のスキル交換・外部委託等で負担軽減を

- ・子ども会活動は、加入者が少なく運営の負担が大きい
- ・自治会の現金徴収や回覧板を面倒と感じる人、何のためにあるかわからない人もいる

「こうしたいわ!」
・住民同士でスキル交換、有料ボランティアできるとよい
・シニアに子ども会を手伝ってもらえると負担が減り、交流もできる
・イベントは有料にして収益の確保も（団地住民は安く）
・子どもの預かり、団地内の塾や食堂など外部委託を検討できないか?
・団地の仕組みや自治会や管理組合の役割がバツと見て分かる「西団地マニュアル」をお便りは希望者には紙で配布し、あとはSNSで節約できるとよい

オフィシャルホームページで、団地の様々な情報を発信予定!

自治会と管理組合が連携してオフィシャルホームページを運営しています。暮らしに役立つ情報や、イベントの案内、自治会や管理組合のみならず、団地で活動している様々な団体の取り組みを発信をしています!ぜひご覧ください。

グリーンヒル
鴨志田西団地
オフィシャル
ホームページ
QRコード



発行

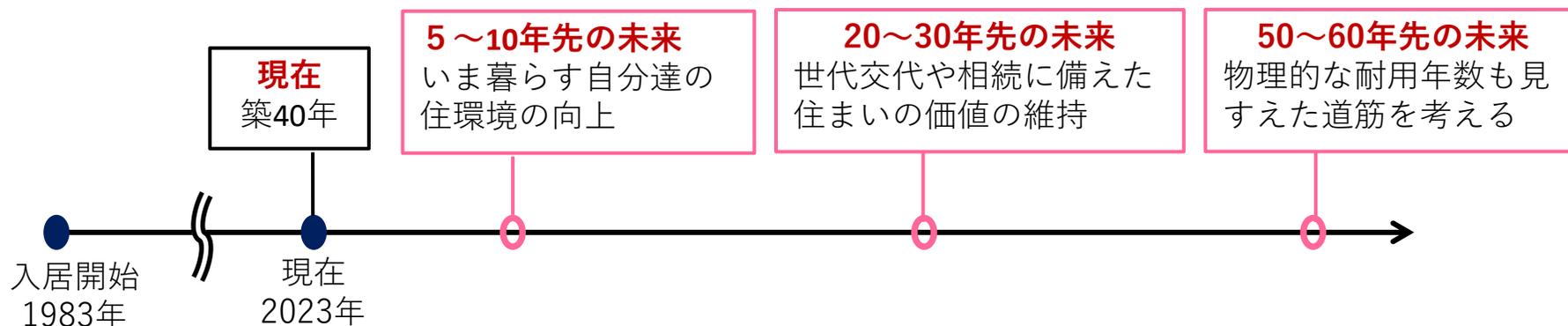
グリーンヒル鴨志田西住宅管理組合
長期管理計画検討委員会長期ビジョン検討分科会

問い合わせ先

グリーンヒル鴨志田西住宅管理組合
メール: [redacted]

過去の議論も含めて活動の理念や全体像が見えてきた

●3つの未来を見すえて、暮らしの豊かさや団地の価値を高める



●快適に暮らし続けるための2つの長寿命化

- ・ 快適に暮らし続けるための**建物等の長寿命化**
- ・ 便利で健全な建物や屋外環境



- ・ 高齢者も若い世代も元気に暮らし続けていくための利便性と快適性の向上
- ・ 見守り・助け合う**コミュニティも元気**な団地

●人口が減り住宅があまる時代でも「住みたい団地」「世代循環する団地」に

- ・ 若い世代にとっても魅力のある「**住みたい団地**」として資産価値の維持
- ・ 住民の相続があっても継承される、転居があっても次世代の入居がある「**世代循環する団地**」
- ・ コミュニティが元気で住民の困りごとにも解決できる「**住み続けられる団地**」

長期ビジョンの具体像として5大目標とアクションにまとめた

5大目標

実現したいこと（案）

アクション

実現のために取り組むこと（案）

① 長期にわたる建物の価値の維持と存続

- 適切な長期修繕計画の作成と定期的な見直し
- 高齢者や子育て世代に配慮したバリアフリー対策
- ガス・水道・電気・通信網など共有インフラの適切な更新

② 緑を含む屋外空間の維持・有効利用

- 豊かな緑環境を維持する活動、季節ごとの緑を楽しむ活動（花見、果樹の収穫等）
- 空地・空き駐車場の利活用
- 災害時の利用も考えた屋外空間整備の検討

③ 年齢や趣味に応じて楽しく暮らせる生活環境

- 生活情報（施設案内、お役立ち情報）の提供
- 年齢や趣味に応じた催し
- 気楽に集える・活動できる場づくり（集会所の活用等）
- のびのびと子育てできる環境づくり（遊び場等）

④ 活発なコミュニティ活動による適度な交流と助け合い

- 世代を超えた繋がり作り（相談やボランティア、近隣の大学との交流等）
- わかりやすく負担が少ない参加の仕組み、意見を言いやすい仕組みづくり
- 健康づくりや防災など暮らし続けるための備えと助け合い

⑤ 団地の将来のあり方の共通理解と準備

- 団地ぐるみでの話し合いの場や体制づくり
- リフォーム・リノベーションの情報発信やルールの周知
- 団地の魅力や住宅情報の発信

5大目標に関する意見をいろいろな機会を使って住民に問うた



ヤギによる雑草処理イベント



緑のガイドツアーイベント



防災フェアの一角を使って意見交換



緑のガイドツアーの後での意見交換

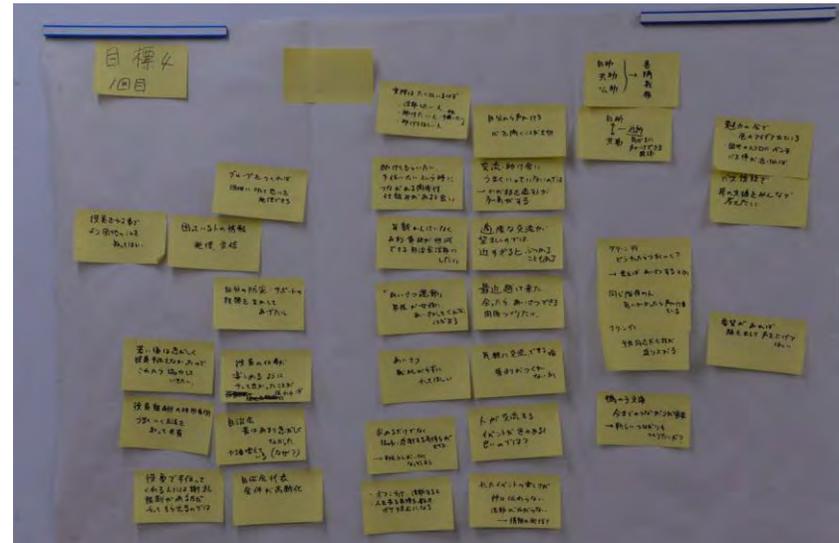
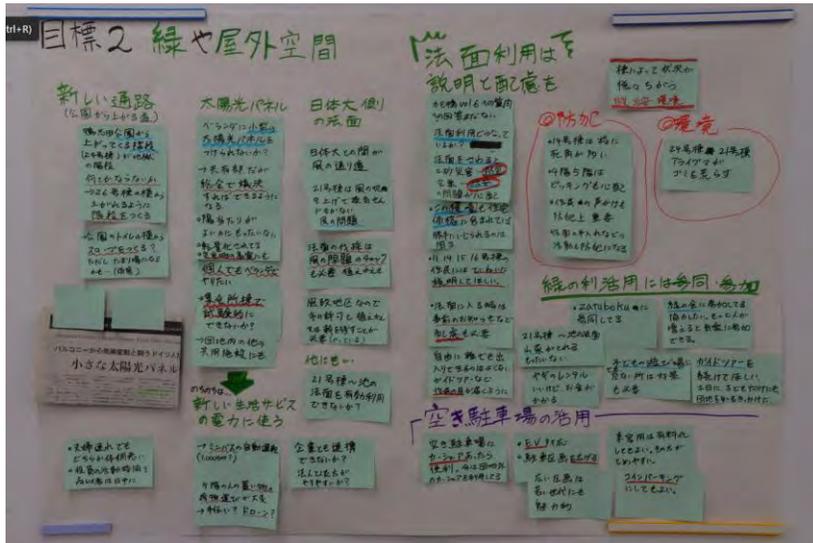
5大目標の内容をワークショップで最終的に絞った



①～⑤目標のグループ別討論風景



①～⑤目標のグループ別討論結果の発表風景



グループ別討論内容は付箋を使ってまとめられ報告に使用された

今後の取組

—まず取り組むこと・長期的に取り組むこと—

スタート済みの施策、検討中の施策例

(現在〜3年先)

短期

高齢者を孤立させない施策

- ◎高齢者支援の強化
談話室“CoffeeTime”の毎週開催
ライドサポートによる移動支援
- ◎相談の場作り
談話室での困り事相談、便利情報の提供
- ◎団地内ちょこボラの立ち上げ、発展

若手にイイネ！と言われる施策

- ◎集会所利用の拡充；
キッズクラブ、談話室
⇒ 子どもの利用促進、
高齢者との交流
- ◎法面、広場利用の拡充
果樹園増設、フルーツ団地に
- ◎エキスパートの会（仮称）
DIY、設備メンテナンス、
電気機器修理からAI導入で
住民生活を支援

団地運営の改善検討 (今後2年程度で実現に)

- ◎規約/財務/保険関係の強化
- ◎長期修繕計画、管理計画
⇒ 費用増対策の策定
- ◎マンション管理計画認定
制度への応募
- ◎輪番制維持、役員の負担軽減、
法人化の検討

住民の共通理解や継続的な運営体制ができれば実施する施策例

(5〜10年先)

中期

◎財務、相続相談等への対応

◎空き駐車場の活用

◎住み替え支援の検討

(20年以上先)

長期

◎人が住んでいない
住戸への対応

◎子どもがのびのび
遊べる場づくり

◎第4次、第5次の大規模修繕を見ずえた住棟や屋外環境のあり方の検討

団地運営にどう参加してもらおうか？



自由な参加者と活発な参加者のゆる～い共同体

- ・可能な時に自身の活動時間の1/100の参加(月に2～3時間)
- ・専門家のボランティア協力(退職者とか)
- ・趣味の集まり⇒時にボランティア協力
- ・少しだがお礼を準備する(チョコボラの例有り)
- ・議論は活発でも批判はしない
- ・前向きに、前向きに

ふるさと

「みんなで実現していこう西団地の未来」

鴨志田西団地長期ビジョン



長期ビジョン
検討経緯



鴨志田西団地
ホームページ



令和7年3月

グリーンヒル鴨志田西団地 管理組合／自治会
長期ビジョン検討分科会



本年度実行中の新たな活動

- ・談話会“Coffee Time”実施：毎週水曜日 13:30～15:30 @集会所活用
- ・駆逐艦雪風の精密模型展示会：8/3～8/5 @集会所活用
- ・ライドサポート サービス始動（自家用車での移動サービス）（高齢者対応）
- ・趣味とボランティアの“伎（たくみ）の会”の募集（伎の会）
- ・65歳以上の体力測定会：日体大が実施 11/22（高齢者対応、近隣交流）
- ・太極拳講習の試行（高齢者対応）
- ・AI技術の講習会 / 紙飛行機大会参加（伎の会）
- ・マンション管理計画認定制度に応募、審査中（運営改善）
- ・修繕積立金の値上げを臨時総会で可決（運営改善）
- ・大型車向け駐車場枠の拡幅検討（若手向け対応、運営改善）

階段室下の掲示板やホームページに掲載したポスター

わたしたちの西団地を、もっと楽しく、住みよく 趣味とボランティアの“伎の会” 会員募集のお知らせ

築42年を迎えた西団地。住み続ける中で「もっと住みよくしたい」「住民役に立ちたい」という声や、「手伝ってもらえたら」「教えてもらえたら」という声がシニアからも、若手からも聞かれました。そこで、住民同士が協力し合い、“趣味”を楽しみながら“ボランティア”として住民役に立つ活動を行う《伎（たくみ）の会》を今回正式に立ち上げることとしました。

▶活動分野と内容（まずはこれらでスタートします）

分野	内容例
ものづくり	模型・竹とんぼ・紙飛行機・鉄道ジオラマ製作等
団地内小修繕	駐車場番号の塗り直し、階段洗浄、遊具点検等
デジタル活用	パソコン・スマホ相談、AI勉強会、LINE教室等
シニア支援	体力測定、太極拳、電灯交換、傾聴活動等

▶参加について
 ・団地の住民ならどなたでも参加できます（年齢不問）。
 ・会費は不要。活動に必要なものは持ち寄り中心です。
 ・複数分野の登録やスポット参加もOKです。

▶活動日時・見学会内
 ・連絡先：連絡票等にて7-304 鹿田まで
 ・毎週水曜の午後（13：30～15：30）集会所の談話室「Coffee Time」でおしゃべりしています。「ちょっと見てみようかな」「話だけでも聞きたいな」という方も大歓迎です！

駆逐艦「雪風」精密模型展示説明会

✦ 鴨志田西団地に現る！伝説の駆逐艦「雪風」 ✦
 住民が手がけた圧巻のアルミ製模型（1/100スケール）を間近でご覧いただけます！

📅 開催日：2025年8月3日（日）～8月5日（火）
 🕒 時間：各日 13:00～16:00
 📍 会場：鴨志田西団地 集会所



📄 8/15 映画封切り
 主演：竹野内豊

📄 展示内容：
 ・アルミ製1/100スケール「雪風」模型 他2艦
 ・製作過程の写真、資料展示
 ・模型の制作者（23号棟 野田氏）による解説コーナー（毎日14～15時予定）

📄 夏休み工作コーナー：
 ポンポン船の説明と小型水槽での試運転を同時開設

📄 “火を扱うので親子で参加してください”

📄 主催：鴨志田西団地住民有志
 協賛：鴨志田西団地自治会、管理組合

日本体育大学 黄（ファン）研究室による 65歳以上の体力測定会

健康で幸せなシニア生活のために

【はじめに】
 鴨志田西団地に住む65歳以上の皆さんを対象に“元氣なシニア”を支えるための継続的な運動能力調査とアドバイスの会の提案を頂きました。

【内容】
 - 握力・歩行速度・バランス能力などを測定
 - 所要時間：約20分
 - 結果を元にその場で運動等のアドバイス

【実施要領】
 場所：鴨志田西団地 集会所
 日時：11月22日（土）
 9～10時：1～8号棟
 10～11時：9～17号棟
 11～12時：18～26号棟

📄 事前予約不要です

📄 対象者：65歳以上の団地住民はどなたでも動きやすい服装でご参加ください
 参加費：無料

📄 質問等：連絡票等で7-304 鹿田まで、又は毎週水曜日午後の集会所談話室 CoffeeTime まで
 協賛：鴨志田西団地 管理組合、自治会

AIよもやま話@西団地

開催日時：2026年1月24日（土）午後1時30分～3時まで
 会場：西団地集会所
 参加費：完全無料

📄 講師紹介
 はん
 西団地にお住まいです。AIについて分かりやすく、楽しみやすくお話しいたします。専門用語は使わず、どなたでも理解できるよう工夫してお話しいただける予定です。

📄 こんな方におすすめです
 AIって最近よく聞くけど、何なのかよく分からない
 テレビやニュースでAIという言葉をよく見聞きするけれど、実際のところ何なのか、どんなものなのかピンと来ない方がいたりです。
 スマホやパソコンは使っけど、新しい技術は不安
 普段からスマートフォンやパソコンをお使いの方でも、AIとなると「難しそう」「危険なのでは？」と感じる方も多そうです。そんな不安を解消いたします。
 AIを実際に使ってみたいけど、どこから始めたら良いかわからない
 興味はあるけれど、何から手をつけて良いのかわからない。そんな方に実践的なアドバイスを伝えます。

📄 当日のプログラム
 13:30-13:40 AIってなに？ 1
 まずはAIとは何かを、身近な例を使って分かりやすくご説明します。新しい専門用語は一切使いません。「なるほど、そういうことか！」と納得していただけるはずです。
 13:50-14:20 こんなことができます！面白い使い方
 AIを使うとどんな楽しいことや便利なことができるのか、実例を交えてご紹介します。きっと「やってみよう！」と思っただけに終わるような使い方を教えます。
 13:40-13:50 生成AIの使い方と注意点
 最近話題の「生成AI」について、実際にどう使うのか、どんなことに注意すれば良いのかをお話します。安全に、便利に使うためのコツをお伝えします。
 14:20-15:00 質疑タイム
 皆さまからのご質問にお答えします。実際にAIを質問しながら、その場で答えられますので、より具体的に実践的な内容をお話しいたします。遠慮なくご質問ください。

Future Forward

参加について

📄 対象者
 西団地にお住まいの方であれば、どなたでも大歓迎です。年齢や性別、目的や知識レベルは問いません。初心者の方も安心してご参加ください。

📄 定員
 本会員の人数に限りなく、定員制（先着順）とさせていただきます。オンラインでのご参加も可能ですので、お気軽にお申し込みください。

📄 講師 松岡 謙一

かも西 ライドサポート

運転者募集！
 都合が合えば、すきま時間に

自治会 会員同士の助け合い

約30分
 階段下から乗り換えなし
 一回500円

複数の相乗りでもできます

自治会の役割
 安全管理、予約受付
 事務費負担

今までの試行実績

1. 通院サポート→聖マリアンナ病院、横浜総合病院、麻生病院、あざみ野駅、青葉台のクリニック
2. お買い物サポート→ユーコープハーモス荏田
3. お出かけサポート→小型家電リサイクル(区役所)、初湯体験(こどもの国)

行先は通院が多くなっていますが、他の目的でも用途はありそうです。

運用マニュアルを準備しました。まずは資料請求受付専用ダイヤル:080-8294-0577

いろいろと協力を頂き、良い方向に向かいつつあると感じています！

○ 駆逐艦 雪風 精密模型展示会 “伎の会” 立ち上げ企画 8月3～5日



雪風 アルミ模型



ポンポン船 実演



ジオラマ製作支援へ

○ 日体大 65歳以上の体力測定会 高齢者施策 11月22日



太極拳の
試行へ



いろいろ言えるレベルではありませんが 世話役としての反省事項

- 簡単には人は集まらない
- 1テーマに20名集まればGood!
- 広報活動と一本釣り
- アイデアを出しまくる
- 活動は楽しくなければいけない
- 世話役は焦らない、批判しない、怒らない